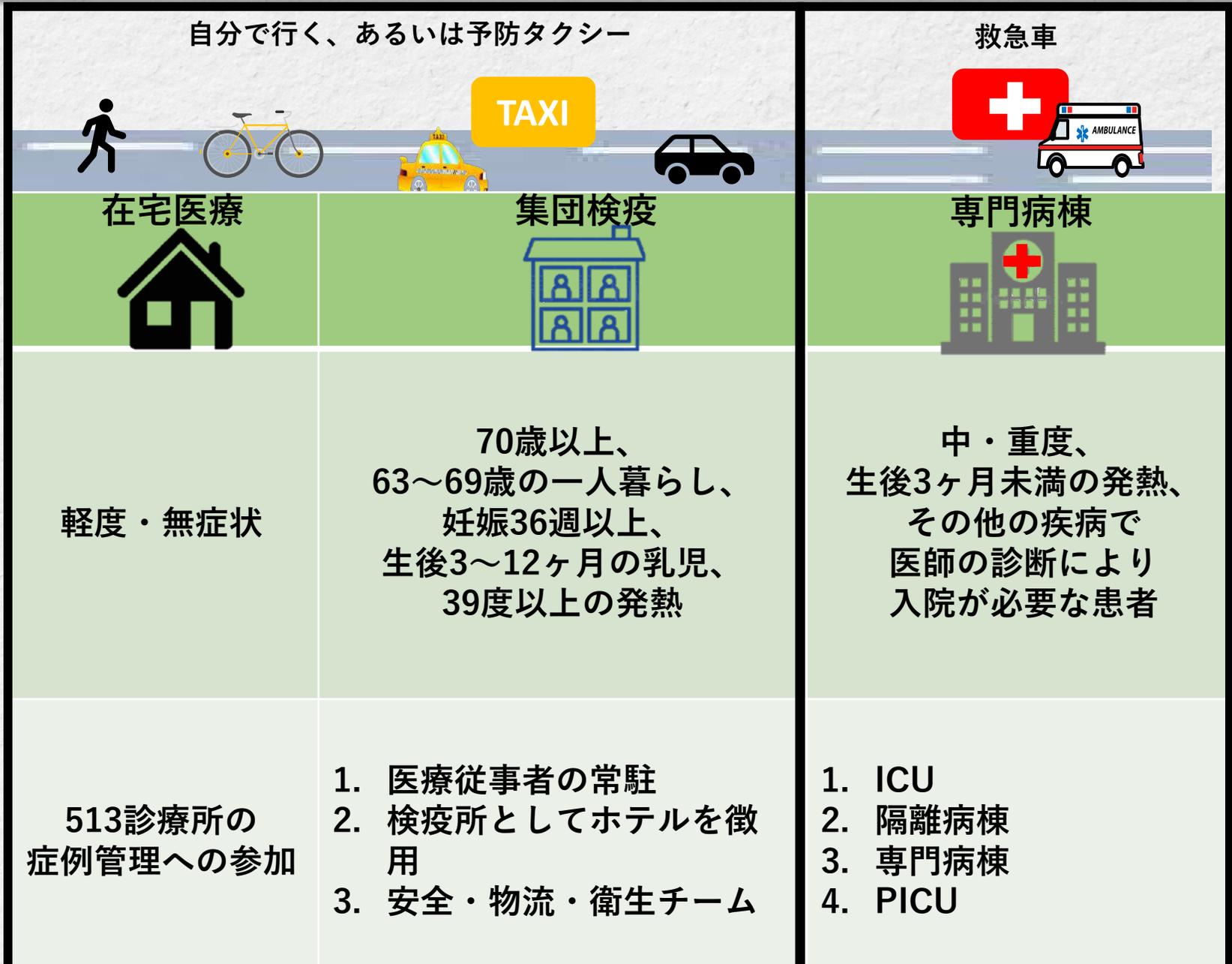


搬送

入院

看護モデル



検疫ホテルの拡充



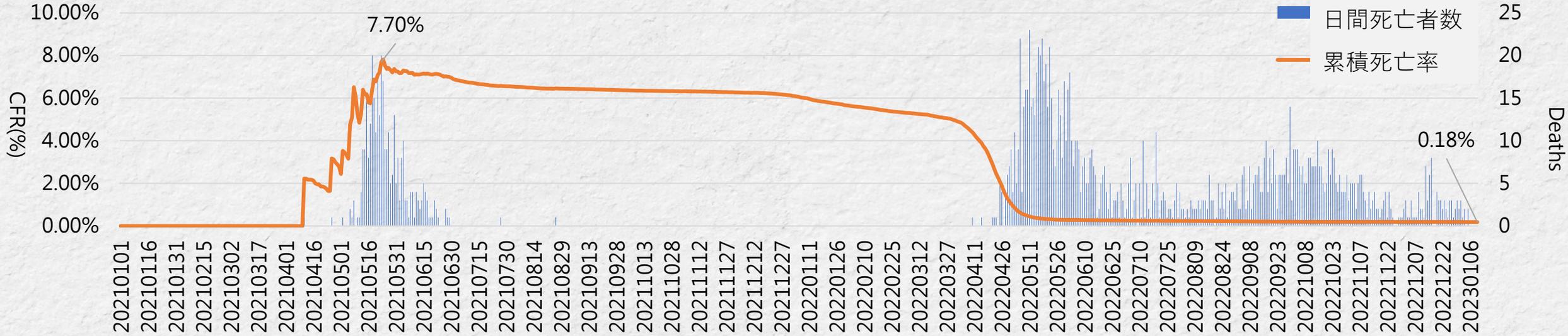
5つの検疫施設・ホテル、合計3,397床を徴用。

序號	集中検疫所	總床數	累計床數
1	陽明山	160	160
2	安心/關懷	187	347
3	關愛	10	357
4	大安	255	1351
5	萬華	221	1182

検疫施設・ホテル
 總ベッド数
 累積 合計

2021-2023年の台北市の死亡者数と累積死亡率

更新日: 2023年1月5日 14:00



Cases of Taipei City between 2021-2023



2022.5.14以降、中重症患者数の累積は2,487人、約0.37%

1. 死亡は1,003人で、90歳以上の患者が中・重症患者の大半を占め、死亡も1,003人であった

2. 死亡率は70歳代が高い
 (1)70歳代：0.39%
 (2)80歳代：1.69%
 (3)90歳代：11.05%

年代	症例	全件数に占める年齢層の割合	中・重度	年齢層に占める中・重度の割合	死者数	年齢別症例致死率
0YO	54,739	8.94%	37	0.07%	6	0.01%
10YO	56,718	9.27%	15	0.03%	1	0.00%
20YO	101,009	16.50%	15	0.01%	3	0.00%
30YO	107,770	17.61%	25	0.02%	2	0.00%
40YO	104,601	17.09%	44	0.04%	8	0.01%
50YO	73,108	11.95%	146	0.20%	39	0.05%
60YO	60,433	9.87%	282	0.47%	70	0.12%
70YO	34,362	5.61%	442	1.29%	135	0.39%
80YO	14,838	2.42%	727	4.90%	251	1.69%
90YO	4,416	0.72%	535	12.12%	488	11.05%
Total	611,994	100.00%	2,487	0.37%	1,003	0.16%

軽度・無症状率は99.6%

1. COVID-19 のオミクロン変異種は、中・重度の症例の割合を減少させ、軽度/無症候性の症例は99.6% でした。
2. 重症度別トリアージは、医療機関のキャパシティと正常なオペレーションを維持することができる。
3. 深刻なパンデミックのため、台北市では観光客が減少しているが、ホテルのリソースを集団検疫所として活用することで、救援と予防を実現することができる。
4. 診療所の医療資源を慢性疾患の軽症患者の在宅ケアに活用する。
5. 大型広場をドライブスルー救急外来として利用し、検査、診断、投薬（症状緩和、抗ウイルス剤内服）を加速させ、医療機関の混雑を防ぎ、診断、報告、治療を早める。

1. パンデミックは過ぎ去る。
2. ポスト・パンデミック時代には、予防、活性化、救済、変革（知的化、デジタル化）のバランスが必要。
3. ポスト・パンデミック時代の予防体制の強化、予防の強制からたくましさへの改善
4. 法改正、再編成・再構築、人材育成、医療機関（病院・診療所・臨床検査・薬局）の公衆衛生への参加への財政支援、職場・学校・企業・市民の予防力・リテラシー＝読解力の強化。



ありがとうございました！